

## 会社創立 100 周年記念 和光会社員旅行

2023 年 7 月 14 日長崎空港。和光会東部支部および西部支部の参加者 71 名が集い、2 泊 3 日の会社創立 100 周年記念の和光会社員旅行が始まりました。

仙台空港・羽田空港・中部国際空港・伊丹空港、果ては那覇空港から集った一行はバス 2 台に分乗し、車窓から出島を見学しながら、日本三名橋とされる眼鏡橋へと向かいました。曇天であったためか橋の影は鮮明には川面に映らず、鮮やかな「メガネ」は見られませんでした。護岸に隠れているハートストーンを探したり、飛び石の上で写真を撮ったり、各自思い思いに楽しんだ後、昼食会場「京華園」へ。中華料理や長崎のちゃんぽん・皿うどん等を堪能し、グラバー園・大浦天主堂へと移動しました。



大浦天主堂・グラバー園へと続く道はずっと坂道。暑さの中、ことさらに「坂の街 長崎」を体感することとなりましたが、上った先のグラバー園内から望む稲佐山を背景とした長崎港もまた独特の風景で、「坂の街」の魅力の一端を感じました。



大浦天主堂では教会が建てられた背景、潜伏キリシタンの歴史を学び、迫害を受けながらも脈々と守られてきたキリスト教への思いを改めて知ることができました。

観光後はそのまま宿泊先「グラバーヒル長崎」へ。社長のご挨拶、専務の乾杯のご発声の後、会社創立100周年記念旅行祝賀会がスタートしました。昼食に続いてのご馳走に舌鼓を打ちながら、直近3年間に入社された方々の個性あふれる自己紹介に沸き、挙手制カラオケ大会では予想以上に盛り上がり、合間では久々の再会を喜んだり、はじめましての盃を酌み交わして親睦を深めたり…あっという間に時は過ぎ、大急ぎでくじ引き大会を済ませ記念祝



賀の宴は大盛況の中、終了となりました。一様に楽しい空気を身にまとった皆さんは三々五々、二次会に出かけたり、散歩に出たり、部屋でくつろいだり…そうして初日の夜は更けていきました。



翌日はゴルフ・軍艦島・ハウステンボス・島原～雲仙・長崎市内・個人行動等各コースに分かれての行動となりました。

ちなみに私は個人行動で五島列島の中通島へ。路線バスとレンタサイクルで島内を散策しました。キリスト教徒迫害の時代を耐え忍び、明治期、宗教の自由が認められたのちに島民の手により築かれた教会が静かな島に点在し、「祈りの島」といわれる所以が、そして歴史の重みが島の空気からひしひしと伝わり、とてもよい経験をさせてもらえました。



ハウステンボスコースの皆さん



軍艦島コースの皆さん



島原・雲仙コースの皆さん



ゴルフコースの皆さん 優勝は経理部長！

最終日は、長崎を後にして太宰府天満宮へ。あいにくご本殿は令和5年5月から124年ぶりの大改修が行われており、ご本殿前に建設された「仮殿」への参拝となりましたが、屋根に鎮守の森をイメージした緑があしらわれた、中々斬新な外観の仮殿へのお参り、というなんとも貴重な体験をすることが出来ました。その後「博多はね家 総本家」で昼食をとり、たくさんお土産を買い、関西組は博多駅へ、その他は福岡空港へと分かれて解散となり、記念すべき創立100周年記念旅行は無事終了となりました。



「たまたま、創立100周年という節目に在籍している私たち。たまたまであったとしても、次の100年の礎を築く責務が私たちにはあるのだ」。宴会乾杯ご発声時の専務のお言葉がとても印象に残っています。その宴会時では、100年の節目に在籍してくれている新入社員を中心とした若い社員の方々の自己紹介を聞き、とても頼もしいものを感じました。彼らの結束の強さも旅行で目の当たりにし、この旅行は次の100年への力強いスタートを切る契機となる、そんな旅行であったのではないかと思いつつ、楽しい思い出を胸に、さあ、気持ち新たに今日も頑張ろう！と思う日々です。

最後になりましたが、この旅行に向けて尽力して下さった社長、人事部長はじめ旅行委員会の方々、近畿日本ツーリスト(株)皆様のおかげで充実した時間を過ごせましたことを、心より感謝申し上げます。



祝 旭コンクリート工業株式会社  
創立100周年記念旅行祝賀会

令和5年7月14日 ANAクラウンプラザホテル長崎グラバービル